

第66回日本腎臓学会学術総会

2023.6.11（日）9:00～11:00

シンポジウム26

腎臓病療養指導士介入の効果と検証

みんなの「やる気」をまるごとサポート ～京都の取り組み紹介レポート～

特定医療法人 桃仁会病院

管理栄養士 荒木久美子

共同演者：川手由香・八田告・家原典之・神田千秋

Photo by 荒木久美子 2022.7.15 京都祇園祭り 鉾巡行（長刀鉾）

日本腎臓学会 COI 開示

発表者名：*荒木久美子（*代表者）

川手由香・八田告・家原典之・神田千秋

研究倫理・医療倫理に関する研修を受講しました

過去3年間において

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき**COI**
関係にある**企業**などはありません。

桃仁会グループの紹介

①透析治療総合病院
本館



②桃仁会病院
付属診療所



③烏丸クリニック



④かつらクリニック



⑤桃寿苑併設
桃仁会クリニック



★サービス付高齢者向住宅
やすらぎ



透析施設 **5** 施設

老健・サ高住で
暮らしのサポート

★介護の必要な透析患者用施設
老人保健施設 桃寿苑

腎臓病療養指導士介入の効果と検証

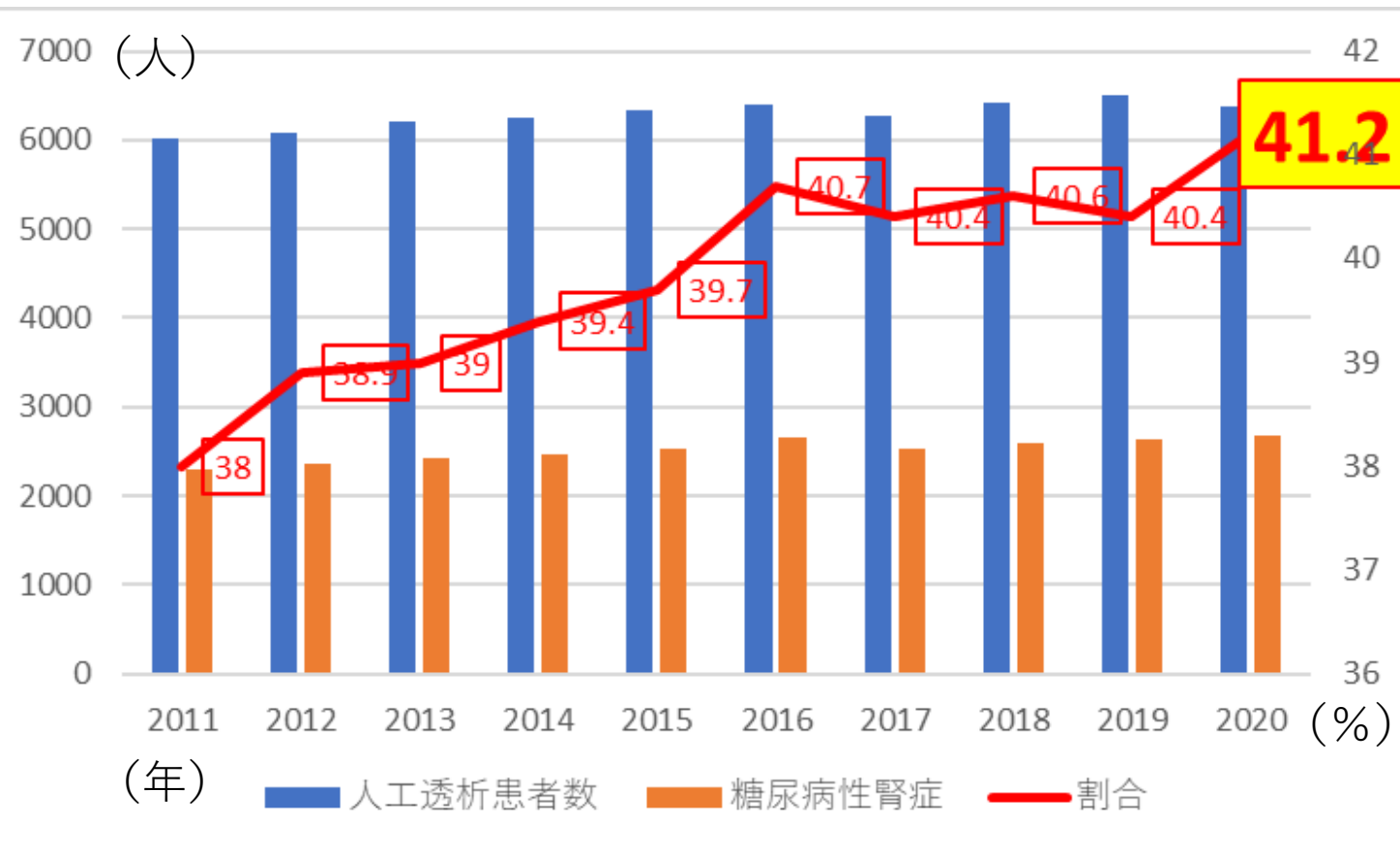
Photo by 荒木久美子 宇治平等院 藤棚

指導士の**私たちが**
資格を取得後、**私たち自身へ**どのような**効果**をもたらしたのか？

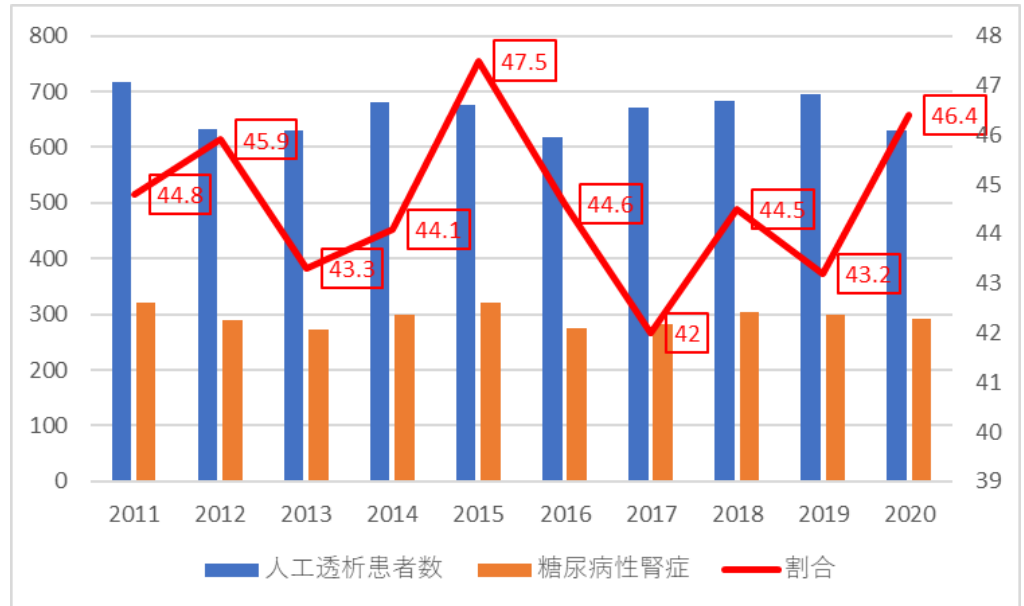
本
日
の
お
話

- ・京都府におけるCKD対策・現状
- ・CKD活動を盛り上げる組織
- ・アンケート調査から繋ぐCKDEの未来

京都府における人工透析患者の現状



人工透析患者のうち糖尿病性腎症の割合
約40%

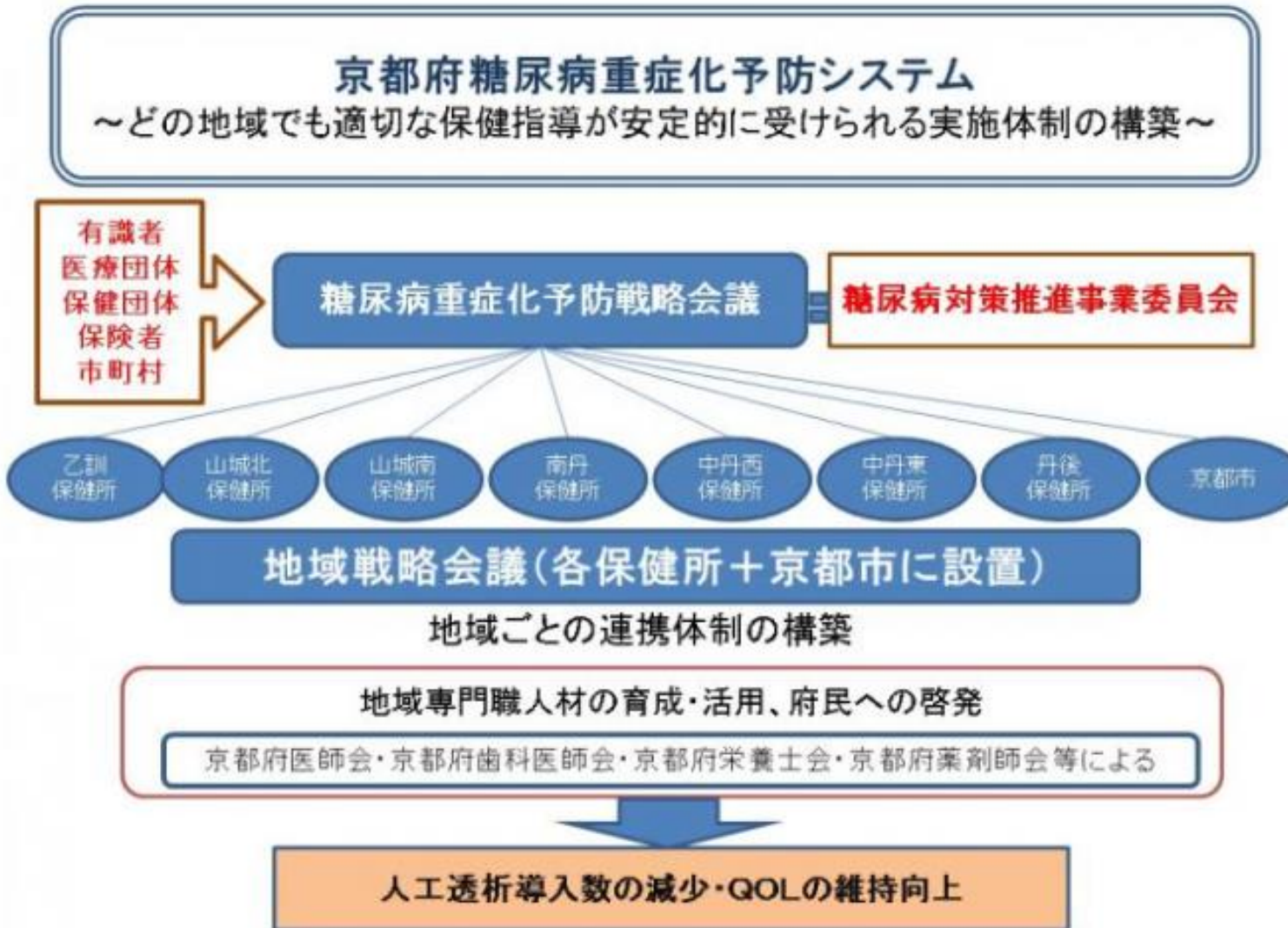


人工透析患者数 (各年末数)

新規人工透析患者数

京都府糖尿病重症化予防対策／京都府ホームページ より作図

京都府におけるCKD対策・現状



京都府においては、慢性腎臓病（CKD）のひとつである**糖尿病性腎症の重症化予防**を通じて腎疾患対策の強化を図ることとしている

京都のCKD活動を盛り上げる合言葉



適塩 = 適正量の塩分摂取

京都府民
食塩の平均摂取量 成人(20歳以上)
目指す目標

計画期間：2018～2023年

9.9g ⇒ **8.0g**





京都のCKD活動を盛り上げる組織

- 京都透析食腎臓病食研究会
- 京都腎臓病総合対策推協議会
- 京都腎臓高血圧談話会（京都腎臓病療養指導士会）

CKD活動を盛り上げる組織



1 京都透析食腎臓病食研究会

【目的】

腎臓病の食事管理に関する研究を行い治療に反映させる

【設立・経緯】

昭和48年（1973年）**2023年5月で50年を迎える**

当初は「透析食」に特化

透析にならないための食事についても研究・発信すべき 5年前に改名

【会員】

管理栄養士 約20名（腎臓病療養指導士も所属）

【活動と関連団体】

適塩活動、京都府民への健康啓発の食事療法の講習会の開催や研究等
京都市、専門医、管理栄養士養成校協働

適塩講習会の様子

京都市と
タイアップ！

毎年実施！
京都市民対象の
適塩講習会

管理栄養士と学ぶ

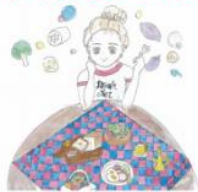
サステイナブルな **適塩** 講習会

～カラダにも環境にも
やさしい健康朝ごはん～



2022.11.27
京都栄養医療専門学校にて

簡単朝食レシピ集



管理栄養士と学ぶサステナブルな適塩講習会
～カラダにも環境にもやさしい健康朝ごはん～

京都透析食腎臓病食研究会HPより
レシピはダウンロードできます！
ぜひご活用ください!(^^)!



<https://kyoto-hdckd.amebaownd.com>

2022年のテーマは **朝食**！



栄養士養成学校の学生による
調理説明

Photo by 京都栄養医療専門学校

CKD活動を盛り上げる組織

2 京都腎臓病総合対策推進協議会（推進協）



【設立】

昭和54年（1979年）9月 44年目

【目的】

京都府における腎臓病の総合対策の確立

【理事】

医師（腎臓病専門医、糖尿病専門医等）

管理栄養士（京都透析食腎臓病食研究会）

腎臓病患者会（京都腎臓病患者協議会役員）

【主な活動】

腎臓病の総合対策の確立をめざすシンポジウム、フォーラムの開催
府や市、難病連等の依頼イベントへの参加 医療講演や相談会
腎臓を守る「適塩生活」推進・啓発



適塩シールで
啓蒙活動♪

京都腎臓病総合対策推進協議会（推進協）の活動

府民に分かりやすく
時代のニーズにあった
医療の情報提供の場



京都府と
タイアップ!

府民の健康寿命延伸を図るため
医産学公連携による
推進事業への参加

推進協事業 3大イベント

シンポジウム

適塩
フォーラム
in京都

難病連
講演会

第47回 腎臓病の総合対策の確立をめざすシンポジウム

選択をしない選択

保存的腎臓療法 (CKM) を考える

2023年3月26日(日) 14:00~16:00(13:30開場)
入場無料、予約不要
ハートピア京都 京都府立総合社会福祉会館大会議室

京都府中野区竹町通丸屋入清水町370
TEL.075-222-1777
京都府地下鉄「丸太町」駅西出口 市バス「丸太町」
同施設名: 神田千秋先生 (京都府腎臓病対策推進協議会 会長)

【特別講師】

司会: 藤 和幸先生 (京都府本記念病院 腎臓内科部長)
講師: 大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター
教授 (保健管理部門) 守山 敬樹 先生

「高齢腎不全診療における保存的腎臓療法(CKM)の意義を考える」

【パネルディスカッション】

司会: 八田 吉先生 (八田内科医院 院長)
菅野病院 血液浄化センター-看護部長、透析看護認定看護師
藤立 優作 先生

「患者を交えて行うビブリウムカンファレンスの取り組み」

【特別イベント】 特別によって東京は地産地消にこそ取り組む!

藤田先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 西本 道生先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)

山崎先生 (京都府立総合社会福祉会館 理事) 山崎 浩二先生 (心臓腎臓科)



Photo by 荒木久美子 ヘルス博Kyoto2022

推進協の活動 2022年はアツかった！



「減塩」・「制限」ではなく、塩を楽しむ毎日。塩は毎日の生活を豊かにしてくれる。
その名も、ソルコン（ソルトコンシャス）フェスティバル！

塩を意識
(Salt-Conscious)

Salt Reduction To The Next Stage

ソルコンフェスティバル in Kyoto 2022

Discuss about Reiwai's Salt Reduction Strategy.

野田孝一先生 日下美穂先生 土橋順也先生 八田安典先生 神田千秋先生 藤谷友宏先生 三浦克之先生

令和の減塩戦略を考える、熱い3部作

マーケット	市民公開講座	フォーラム
11月13日(日) 10:00-15:00 京都岡崎公園	11月19日(土) 16:00-18:00 @Zoom Webinar 基調講演/ 漆本 宏実 先生 大阪大学大学院 医学系研究科 教授	11月24日(木) 12:00-17:00 @Zoom Webinar

「減塩」という言葉では馴染みがない人々へ今回はこれまでになく楽しいイベントとして「減塩、塩を喜ばせ！」ではなく、「塩との上手な付き合い方」を訴求し、親子で楽しめるマーケットを開催する。

医療DXの中心にも注目されている領域の一つ「Digital Hypertension」。この領域の最先端の活用を促すべく、有識者の講演と、ベンチャー企業を交えたパネルディスカッションを行う。

産官学の連携を深めるべく、各界のキーパーソンが登壇！連携を促めるポイントとは？令和の時代に求められる新戦略とは？では聞けない貴重なセッションが多数！

食と暮らしの「いい塩梅」を考えるマーケット

今日はいい塩梅

2022 11.13 SUN

10~15時 会場 京都府京都市左京区岡崎鳥居寺町6



医産官学連携のチーム医療



Photo by 推進協 「今日はいい塩梅」

塩の見える化

お店の商品に、塩の量を記載したメモを置いてもらう

栄養士チームのスタンプラリー

「しお」を楽しもう！
4つのミッションクリアで塩マスター認定書と適塩クッキープレゼント♪



スタンプラリー

塩マスターになろう！

食べ物の中には塩がかかれてるって、知ってるかい？

ゴールテント

しおをはかるう

トンガリ帽子をかこう！

ソルト博士への挑戦

別の場所にもトンガリ帽子？

カクレジオぬりえ

京都市さんのテントへ！

食べ物の中の塩ミッケ！

京都栄養医療専門学校・京透賢食研究会のテントへ！

シールが4つそろったらゴールテントへいこう！

スタンプラリー

塩をはかろう

ミッション1
あなたの年代に必要な塩の量はどのくらい？
計ってみよう！

スタンプラリー

ソルト博士への挑戦

はかせ ちようせん

わたしの塩クイズにこたえられるかな？

ミッション2
塩にまつわるクイズに挑戦！

スタンプラリー

カクレジオぬりえ

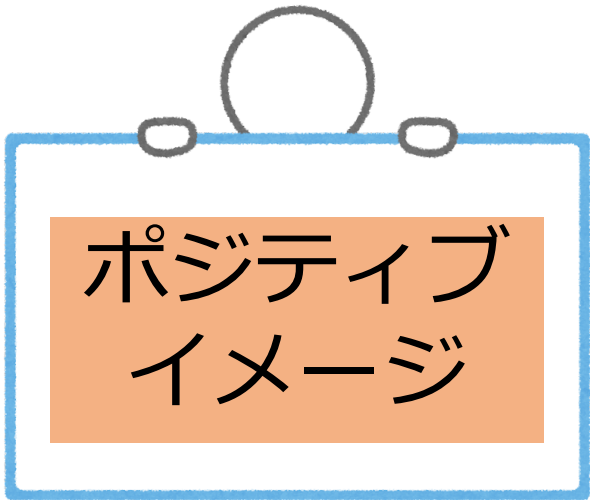
ぬりえにほくがかくれてるよ！ さあしてぬらうてね

ミッション3
みんなが大好きあの食べ物にも塩が入ってる！

スタンプラリー

食べ物の中の塩ミッケ！

ミッション4
塩が多い食べ物どれだ？



ポジティブ
イメージ

意識しよう

ヘルシー

健康的

からだにやさしい

身体にいいことをしている

健康的なお塩の量

言葉の力

減塩



だからこそ！



食事がまずくなる

おいしくない

献立を考えるのが大変

難しい

物足りない

頑張らねば

食事が大変

塩はダメ

味気ない

ネガティブ
イメージ

2022.11「今日はいいい塩梅」参加者からの声より

推進協の活動

2022年はアツかった！



4年ぶりの街頭イベント！

世界腎臓デー記念イベント！！

World Kidney Day 世界腎臓デー 記念イベント

あなたの腎臓、大丈夫？

日時：令和5年3月11日（土）15:00~18:00

ゼスト御池 河原町広場

〒604-8091 京都市中京区下本能寺前町492-1 東西線京都市役所前駅降りてすぐ

コンテンツ

- 健康落語
- そのままま料理カード（参加型）
- 無料健康相談コーナー（お食事、お薬、腎臓専門医相談）
- 血圧測定（看護師、保健師）
- 「血圧計抽選会」無料で3名の方にプレゼント！

【健康落語】 井高家磯七氏

本日は落語師の先生ですが、どちらが本業が分からないくらい楽しい健康落語を聴かせて頂きます。当日は、腎臓にちなんでお祈り願うとか、ご期待ください。予定公開時間：第1部 15:30、第2部 17:00
公開時間は場合により変更することがあります。予めご了承ください。

そのままま料理カード

お食事の組み合わせ、選び方について管理栄養士に相談できます（▽▽）

内覧：京都府医師会、京都府医・高血圧研究会、京〇腎臓病協会対抗性運動協会
協賛：オムロンヘルスケア株式会社、大塚食品株式会社
後援（予定以外を含む）：京都市、京都府医師会、京都府歯科協会、京都府薬剤師会、NPO法人日本腎臓病協会、京都府食育推進協議会、京都府栄養士会、京都府健康増進協会、京都府認知症協会、日本高血圧学会
公益財団法人日本腎臓病協会 問い合わせ：京都府医師会対抗性運動協会事務局 ☎075-801-3383



血圧測定



医療相談・お薬相談



料理ゲーム・塩分チェックシート



盛り上げ隊：高血圧学会よしお君・芸達者なスタッフ達♪



健康落語



記念イベントでのアンケート調査

- 1 性別・年齢
- 2 本日参加されたブースは？
- 3 慢性腎臓病のことをCKDと言います、ご存知ですか？
- 4 慢性腎臓病の診断には検尿が必要です。健康診断を定期的に受けていますか？
- 5 慢性腎臓病に効くお薬があることをご存知ですか？
- 6 慢性腎臓病に血圧が大きく関わっていることをご存知ですか？
- 7 血圧を毎日測る習慣はありますか？
- 8 今まで塩分を気にしたことがありますか？
- 9 塩分への興味、関心は高まりましたか？
- 10 食品に含まれるお塩の感覚がつかめましたか？
- 11 お塩についてもっと知りたくなりましたか？（身体・社会への影響など）

医療相談	19名
看護師・保健師相談 (血圧測定)	54名
薬剤師相談	14名
栄養相談	20名
料理カード	109名

イベント全体で
約**200**名の参加者。
アンケート回答者**38**名。
(回答者率**19**%)



世界腎臓デー記念イベント2023 inゼスト御池アンケート2023年3月11日

この度は、世界腎臓デー記念イベント2023へご参加いただき、誠にありがとうございます。
今後の当会の活動の参考のため、アンケートにご協力お願い致します。
なお、アンケート結果は日本腎臓病学会等での発表を予定しております。

参加者の携帯電話よりURL読みこみ。
グーグルフォームからの回答可能
であった参加者のみ。

回答者の平均年齢

53.7 歳

イベントを機会に
腎臓を見直す、守り方を
知るきっかけ作りに。

参加者の反応を調査し、
効果的な啓蒙活動へ繋げる。

慢性腎臓病（CKD）の認知度はいかに？

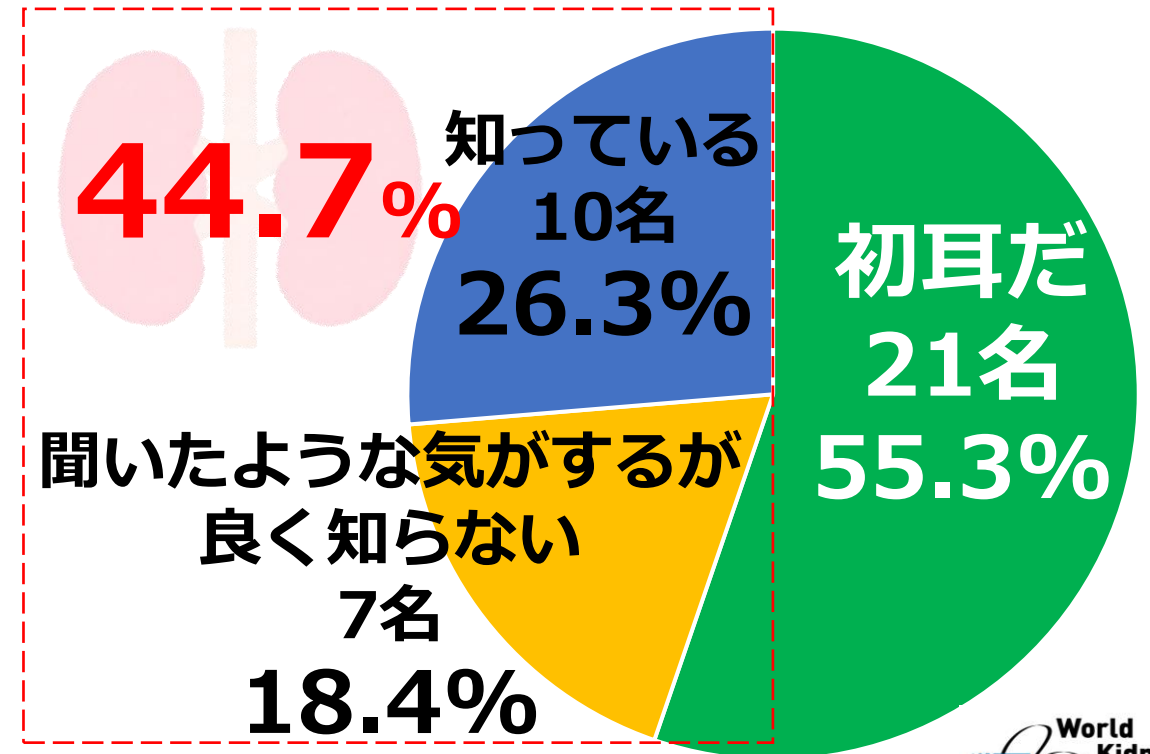
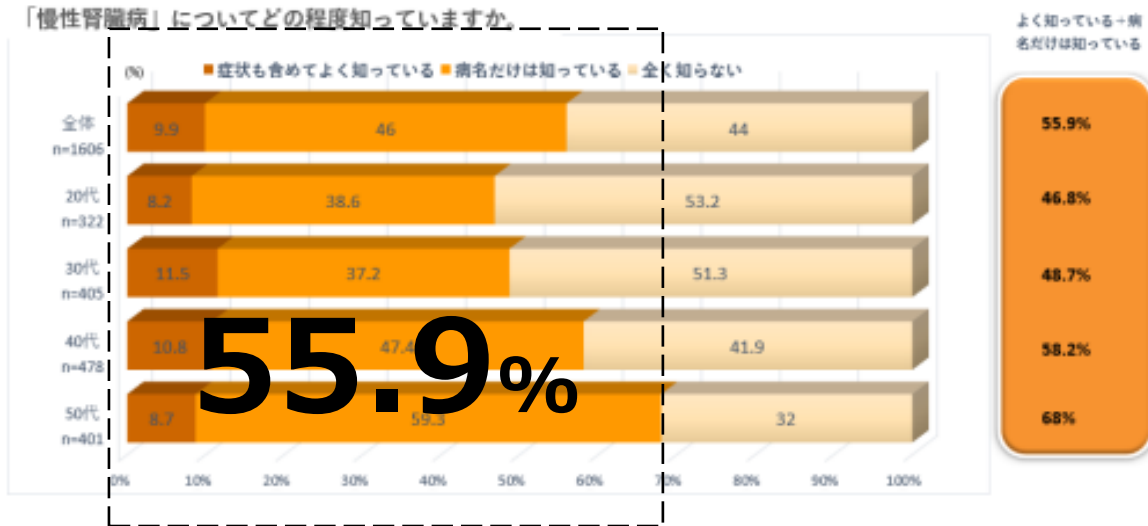
全国：20～50歳
一般市民1606名へインターネット調査

京都：10～80歳（平均年齢53.7歳）
イベント参加者アンケート回答可能38名

Q：慢性腎臓病（CKD）について
どの程度知っていますか？

Q：慢性腎臓病のことを
CKDといいます。ご存知でしたか？

図1 慢性腎臓病の認知度

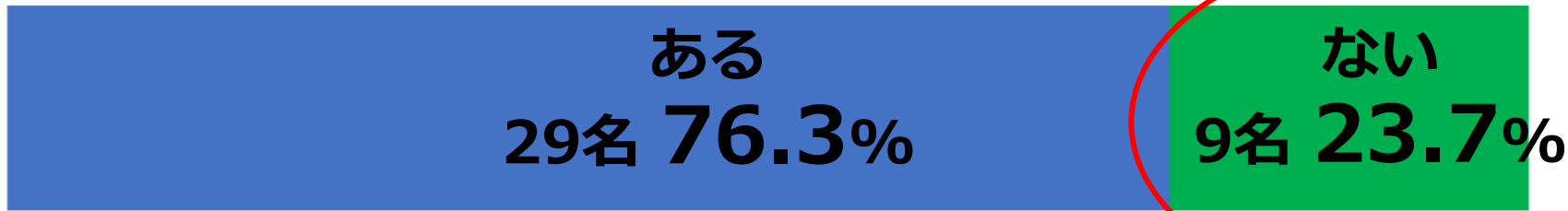


イベント参加による塩に対する意識の変化



京都：10～80歳（平均年齢53.7歳）
イベント参加者アンケート回答可能38名

Q：今まで塩分量を気にしたことがありましたか？



Q：塩分への興味、関心は高まりましたか？



一人でも多くの方に、腎臓の大切さを知ってほしい。
来年も待っててね！



Photo by 推進協 世界腎臓デー 記念イベント

CKD活動を盛り上げる組織

3 京都腎臓高血圧談話会

腎臓が悪くなる人を一人でも減らすことを目的に作られた会

2015年に「腎臓・高血圧」に関心のある医療スタッフを対象とした治療と進展予防を学ぶ会として腎臓専門医が設立。メディカルスタッフは多職種で、施設や種別も問わない会。

医師	保健師	看護師	准看護師	管理栄養士	薬剤師	
89	54	49	1	110	57	
臨床工学技士	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士	公認心理士	健康運動指導士	その他
5	2	2	1	2	1	1

職種別の会員数（人） 2023.4月現在

計**374**名の会員数！**管理栄養士**は全体の**3割**を占める。熱心な仲間が多い!(^^)!



あなたと一緒に京都の腎臓病医療を良くしていきたい！

Photo by 京都腎臓高血圧談話会

第7回京都腎臓・高血圧談話会学術講演会

「糖尿病合併心腎不全にチームで立ち向かう！」

日時：2022年10月1日（土）15:50～18:00
開催形式：オンライン開催（TKPガーデンシティ京都より配信）
募集方法：参加費無料（表面から事前申し込み必須）

【情報提供】15:50～

【Opening Remarks】16:00～16:10
京都府立中央病院/京都腎臓・高血圧談話会 会長 神田 千秋 先生

【特別講演】16:10～17:00
座長：かぎもとクリニック/京都腎臓・高血圧談話会副会長 健本 伸二 先生

「心腎連関を考慮した心不全の治療法」
演者：平光ハートクリニック 院長 平光 伸也 先生

※日医生涯教育講座カリキュラムコード：45:呼吸内科 0.5単位

【パネルディスカッション】17:00～17:55
テーマ：糖尿病合併心腎不全症例のちよもやを共有しよう！

司会：八田 吉 先生（八田内科医院）
河上 英治 先生（かわかみ調剤薬局）

パネリスト
「糖尿病合併心腎不全症例～病院・薬局薬剤師の立場から～」
青戸 和宏 先生（京都府立医科大学附属病院 薬剤部）
大東 真理子 先生（メディカプラン京都 すこやか薬局）
「糖尿病合併心腎不全症例～管理栄養士の立場から～」
望月 貴子 先生（京都市立病院 栄養科）
「糖尿病合併心腎不全症例～看護師の立場から～」
小江 奈美子 先生（京都大学医学部附属病院 看護部）
アドバイザー：平光ハートクリニック 院長 平光 伸也 先生

※日医生涯教育講座カリキュラムコード：10:チーム医療 0.5単位

【Closing Remarks】
京都市立病院 腎臓内科/京都腎臓・高血圧談話会 副会長 家原 典之 先生

※なお、本研究会は、京都府臨床栄養士認定更新のための単位1単位が認定されています。
共催：京都腎臓・高血圧談話会、大塚製薬株式会社、ノバルティスファーマ株式会社
後援：京都府医師会、京都府薬剤師会、京都府糖尿病協会、京都府透析医療研究会、京都府腎臓病研究会、京都府栄養士会、京都府薬剤師会、京都府透析医療研究会

CKD活動を盛り上げる組織



京都腎臓高血圧談話会の下部組織として・・・

3 京都腎臓病療養指導士会 (CKDE-kyoto)

京都の腎臓病療養指導士が力を合わせてCKD対策ができるように。
腎臓病療養指導士を未取得者、取得外職種者、誰もが入会、参加が可能。

* CKDE-kyoto入会と同時に母体である京都腎臓高血圧談話会にも自動的に入会、連動を図っている。

組織名 活動の目的	合計人数 (人)	管理 栄養士	保健師	看護師	薬剤師	その他
京都腎臓高血圧談話会 腎臓が悪くなる人を一人でも減らしたい	374	110	54	49	57	104
CKDE-kyoto 療養指導士が力を合わせてCKD対策を行う	84(44)	28(9)	2(2)	25(19)	22(14)	7

CKDE-kyoto(人数) は腎臓病療養指導士合計数 2023.4月現在

メディカルスタッフによる、
メディカルスタッフのための

手作り研修会

CKDE-kyoto
オリジナル
ロゴマークも
スタッフ作★



孤軍奮闘!

2022年5月吉日

第1回京都腎臓病療養指導士勉強会のご案内
「孤軍奮闘!! 人でもこんな活動で頑張っています!!」

上方に於かれますは甚々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
「腎臓病療養指導士勉強会」を下記要項にて開催する運びとなりました。
では、腎臓病療養指導の成功事例や共通の課題などを共有したいと思います。
「孤軍奮闘!! 人でもこんな活動で頑張っています!!」としました。
ひよくにモチベーションを高めて、どのような工夫をされているのか?
経験を省で共有します。腎臓病療養指導士の資格有無に関わらずご参加頂けます。
ご参加頂ければ幸いです。

敬具

2022年7月30日(土) 15:00~17:00
Web開催(ZOOM)

対象者: 腎臓病の療養指導に興味のある方

参加費: 無料

申し込み: 事前参加登録制(先着30名まで)
右のQRコードもしくはURLよりお申し込みください。
既定のメールアドレスに自動で強聴用URLが送付されます。

参加申し込みURL
https://us02web.zoom.us/j/zoom/register?from=calendar_invite&from_code=A4eA4n3t4u&tk=Q1vB

八田内科医病 八田杏先生
腎臓病療養指導士に期待されていること

後援: 京都府腎臓病療養指導士会
協賛: 京都府腎臓病療養指導士認定委員会
連絡先: 医療法人八田内科医病内 八田 杏 EX-TEL: haguhotto@hotmail.com

第2回京都腎臓病療養指導士会勉強会のご案内
「糖尿病性腎症のバトンリレー研修会」
～療養指導のバトンリレー 私たちはあなたの伴走者～

糖尿病の初期から透析期へと続く生活を支える
様々な職種。他の選手(多職種)がどのような
走り(支援)をし、バトンを繋いでいるか?
より良い伴走をするためのエッセンスを詰め
込みました。多くの方にご参加頂ければ幸いです。

バトンが
ダイアライザー★

第1部
糖尿病性腎症 重症化予防のために

管理栄養士: 川手由香(京都桂病院)
管理栄養士: 田中奈美恵(丹後中央病院)
臨床検査技師: 人見春華(綾部市立病院)
薬剤師: 太田翔一(綾部市立病院)
看護師: 小江奈美子(京都大学医学部附属病院)
歯科衛生士: 吉本美枝(京都府歯科衛生士会)

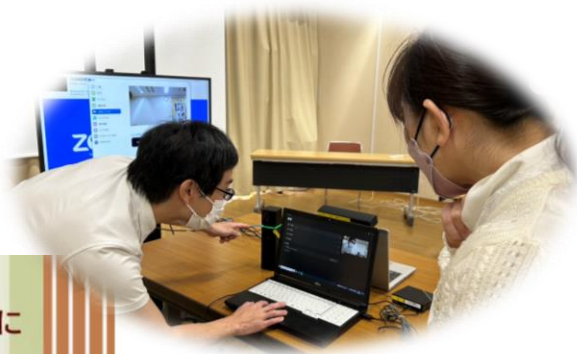
第2部
透析治療が必要と言われたら

看護師: 井本千秋(近江八幡市立総合医療センター)
社会福祉士: 林健二(桃仁会病院)
管理栄養士: 荒木久美子(桃仁会病院)
薬剤師: 太田翔一(綾部市立病院)

第3部
フリーディスカッション

司会: 荒木久美子 井本千秋 太田翔一

オンライン会場設営も
お手の物!



スライド作りは
楽しくがモットー♪

2023.6.3
オンライン研修会申込者数
158名!





アンケート調査

地域や施設におけるCKD療養指導や支援活動のさらなる充実、
推進を図り、自身への効果を検証するための実態調査

京都腎臓病療養指導士会の皆様へ アンケート調査
のお願い

地域における腎臓病の啓蒙、療養指導ならびに支援活動のさらなる充実、推進を図るために、腎臓病療養指導
士資格取得者の意識、および実態調査のご協力をお願いします！（腎臓学会での発表を予定）

調査方法：アンケートフォーム
調査期間：2023.3/28～4/23
対象者：CKDE-Kyoto 84名

1 性別・年齢

2 職種・勤務年数・現在の勤務先

3 腎臓病療養指導士(CKDE)の資格を持っているか？

4 資格を持っていない場合、取得を考えているか？

5 資格取得後、取得前に比べて自身の療養指導が変わったか？

6 5の質問について、変わった内容はどんなことか？

7 資格を更新しようと思うか？

8 7の質問について、更新したくない、未定の理由は？

9 資格を取得後、資格は職場の待遇に反映されているか？

10 9の質問について、反映されている内容はどんなことか？

11 資格を取得して良かったことはどんなことか？

12 CKDE京都全員へ 今後CKDE京都でチャレンジしたいことは？

資格取得者のみへの質問

(人)

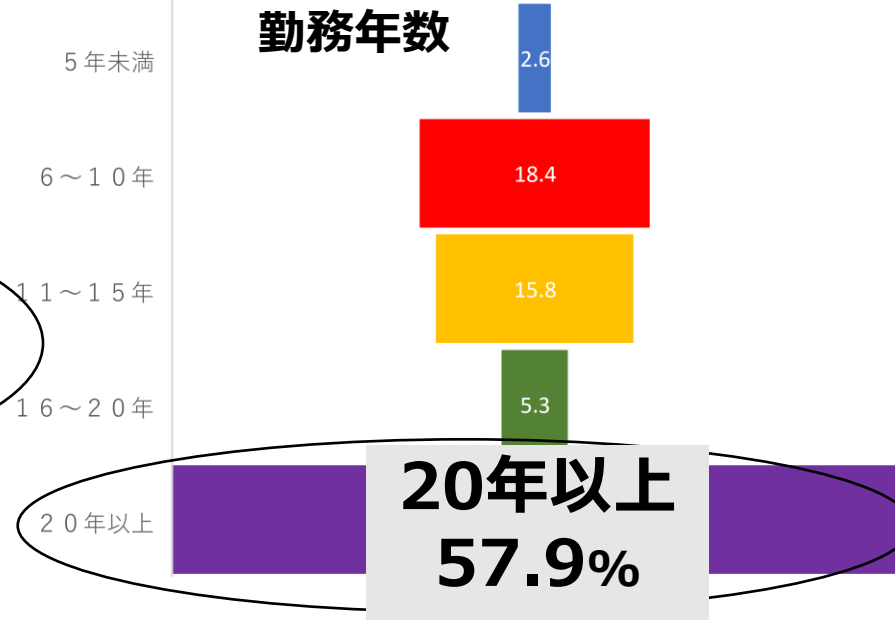
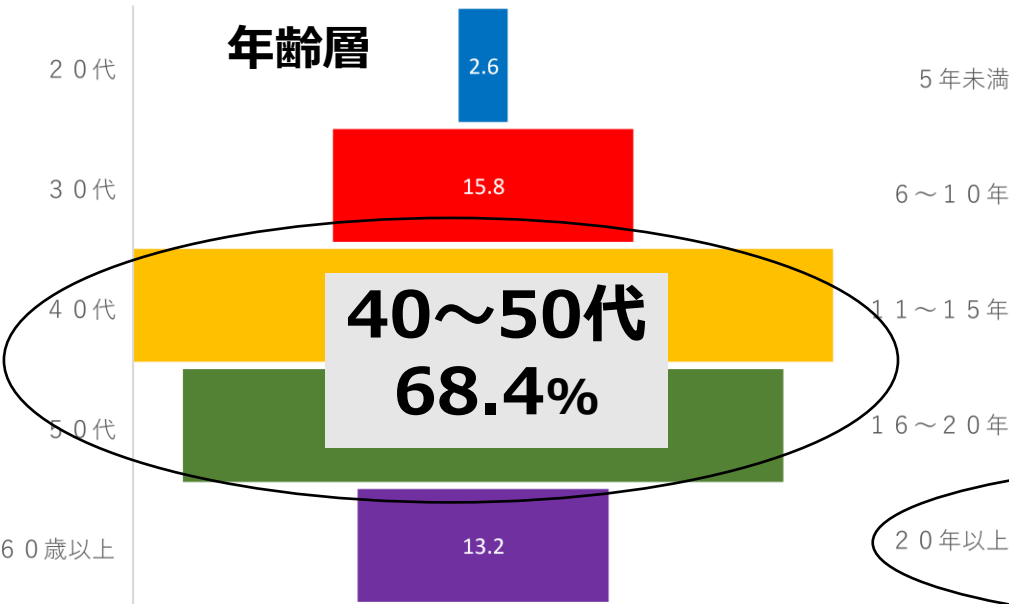
保健師	看護師	管理 栄養士	薬剤師
2	25	28	22
2	19	9	14

腎臓病療養指導士数 (44名)

医師	臨床 工学技士	理学 療法士	健康 運動指導士
4	1	1	1



アンケート結果 (CKDE-kyoto84名中 回答者38名)



現在の勤務先

病院・診療所 クリニック	81.6%
調整薬局 ドラッグストア	10.5%
行政機関・保険センター	2.6%
介護老健施設	2.6%
その他	2.6%

	合計人数 (人)	管理 栄養士	保健師	看護師	薬剤師	その他
CKDE-kyoto (人)	84	28	2	25	22	7
回答者 (人数)	38(27)	14(8)	1(1)	9(9)	11(9)	3

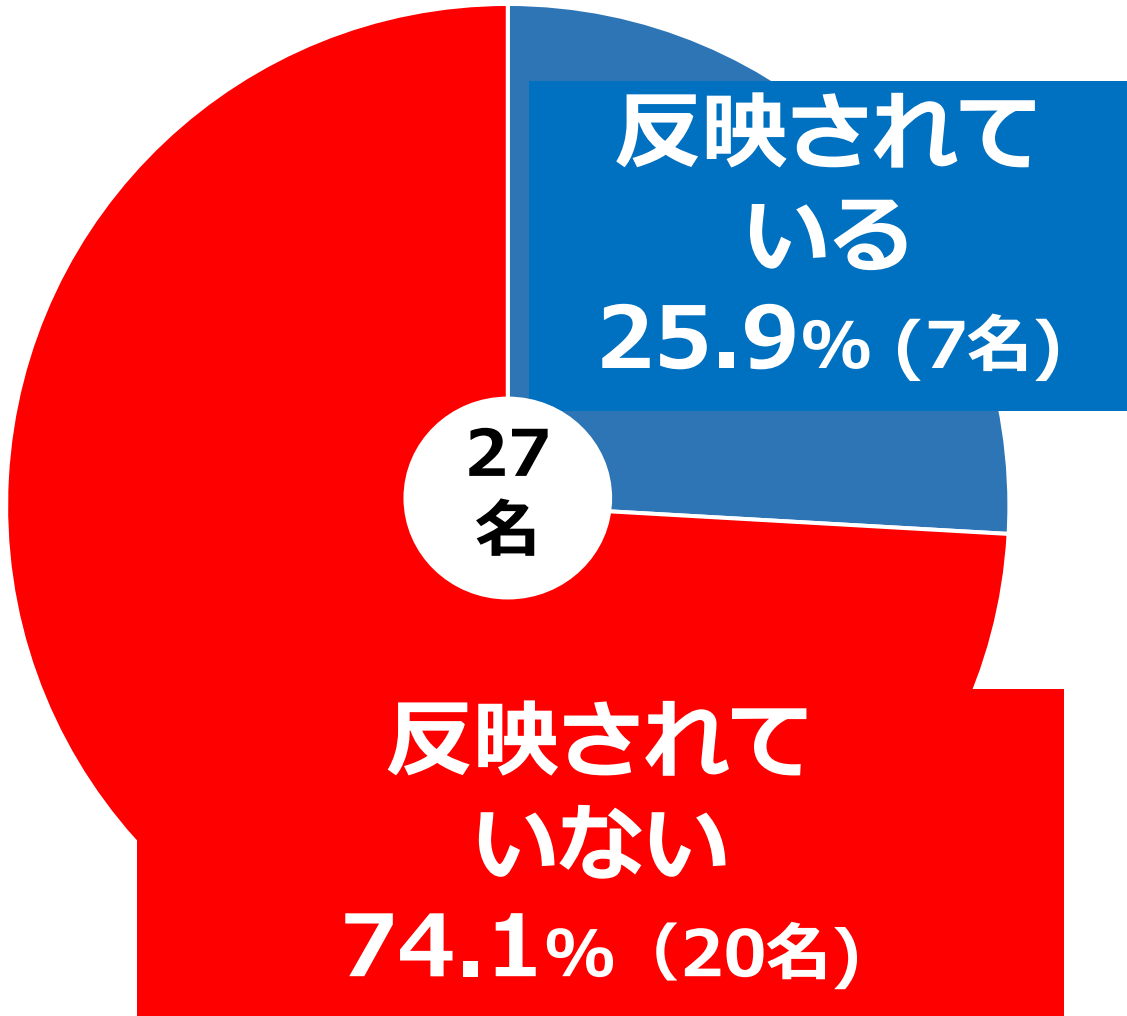
回答者(人数) は腎臓病療養指導士合計数

CKDE-kyoto回答者
38名/84名 **45.2%**

腎臓病療養指導士回答者
27名/44名 **61.4%**



Q：腎臓病療養指導士の資格を取得後 資格は職場の待遇に反映されていますか？ (資格取得者のみ)



反映されている内容について 7名/27名 (複数回答可)

内容	人数
・アドバイスを求められる	6
・チーム運営を任されている (集団教室・教育入院など)	5
・給与に加算	3
・看護外来の運営	1
・所属長を任されている	0
・施設のホームページに資格者紹介が掲載	0

腎臓病療養指導士 回答者 (名)	管理 栄養士	保健師	看護師	薬剤師
27	8	1	9	9



Q：腎臓病療養指導士の資格を取得後、 取得前に比べてあなたの療養指導は変わりましたか？ (資格取得者のみ)

全く変わらない
0%(0名)

あまり変わらない
22.2%(6名)

少し
変わった
51.9%
(14名)

27
名

変わったと
感じている

77.8%

大変
変わった
25.9%
(7名)

大変変わった・少し変わった内容
22名/27名 (複数回答可)

内容	人数
・患者に正確な情報を伝えられるようになった	18
・自信を持った指導ができるようになった	15
・患者の気持ちに寄り添い、行動変容を促すことを考えるようになった	9
・他の職種や医師との連携がしやすくなった	7

腎臓病療養指導士 回答者(名)	管理 栄養士	保健師	看護師	薬剤師
27	8	1	9	9



Q：現在資格を持っていない方へ（対象職種のみ） 腎臓病療養指導士の資格取得を考えていますか？

考えていない
0% (0名)

その他を
除く
8名

回答者(人数) は腎臓病療養指導士合計数

	合計人数 (人)	管理 栄養士	保健師	看護師	薬剤師	その他
回答者 (人数)	38(27)	14(8)	1(1)	9(9)	11(9)	3
未取得者 (人数)	11	6			2	3

資格取得を考えている

37.5%(3名)

未定

62.5% (5名)



Q：腎臓病療養指導士の資格を 継続しようと思いますか？（資格取得者のみ）

更新したくない
0%(0名)

未定
22.2%(6名)

27
名

更新したい
77.8%(21名)

未定の理由について
5名/6名（複数回答可）

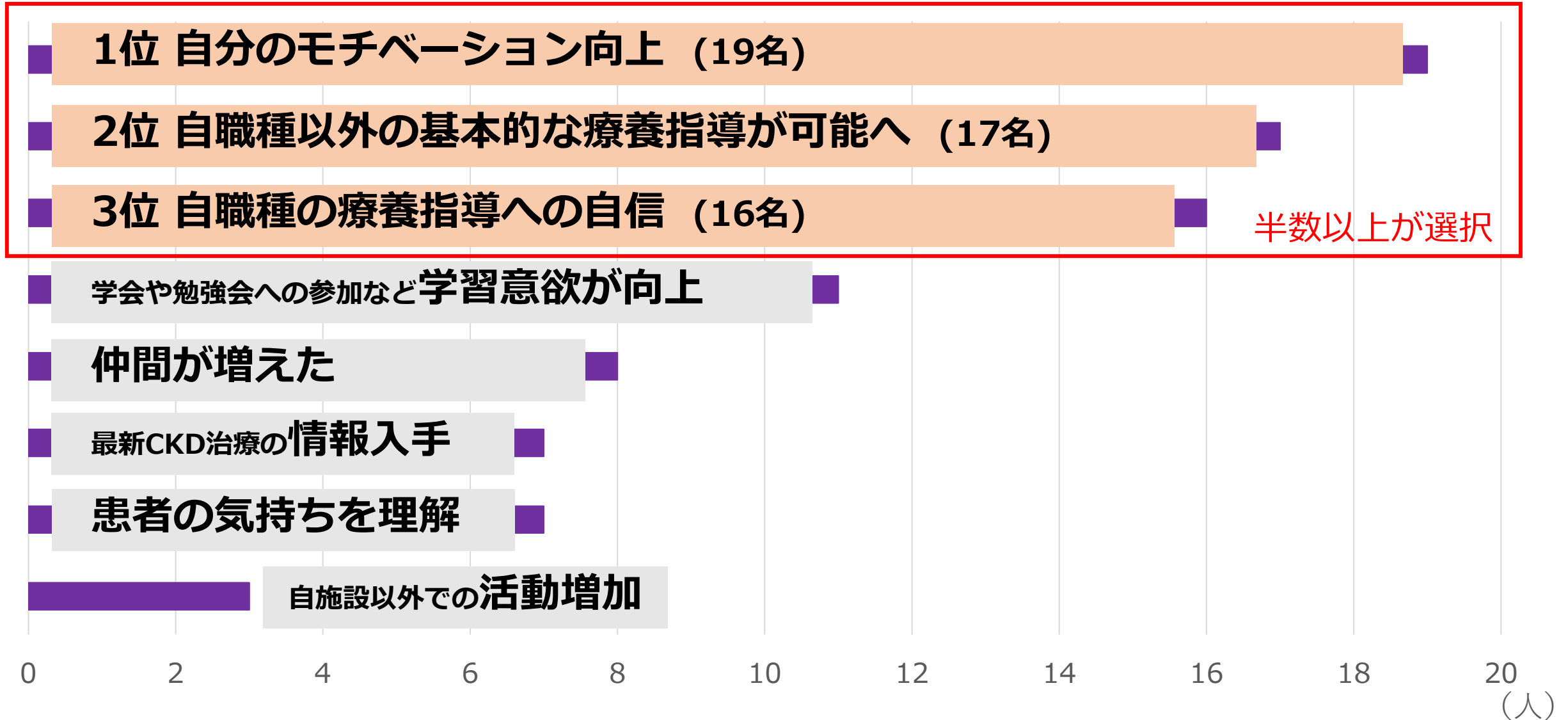
人数

- 資格を取得しても利点がない 0
- 自分の更新時期が分からない 0
- 資格がなくても療養指導が可能である 1
- 単位取得、手続きが面倒である 1
- 更新費用など金銭面での負担が大きい 1
- 他領域の療養指導士を取得する予定 1
- CKD領域での療養指導をする機会が少ない 1

腎臓病療養指導士 回答者(名)	管理 栄養士	保健師	看護師	薬剤師
27	8	1	9	9



Q：腎臓病療養指導士の資格を取得して良かったことは？ (資格取得者のみ・複数回答可能 27名/27名)





Q : 今後CKDE京都でチャレンジしたいことは？ (コメディカルの自由記載)

京都全体で
新企画

**CKD啓蒙活動
の機会作り**

専門医不在の地域
のために

**CKDEの仲間
を増やしたい**

様々なイベント
への

積極的な参加

仲間作り、そして

**患者さんへ
還元できる
取り組みを**

CKDE-Kyotoの今後の発展を祈念しています(^▽^) 医師より

**CKD情報、
CKDEの魅力**
の発信
**多職種の間
との活動**

専門医不在の地域
のために

**健康教室
の運営**

**CKDEの
資格取得**

**オフ会で
集まろう！**



資格取得に対して
自身への効果が見えた！

アンケート結果のまとめ



1. 資格が職場の待遇に反映されている回答は少ない。

→ 処遇よりも存在価値の向上はやる気のエネルギー源に。

2. 多数が腎臓病療養指導士取得後、取得前と比べて療養指導が変わったと感じている。

→ 自己評価が上昇している。

3. 資格を取得して良かったと感じている点で自職種療養指導への自信、他職種の基本的指導が可能へは上位の回答。

→ 自身のCKD全般における療養指導能力の向上。

学習意欲の向上（学会・研修会参加）、仲間が増えたの回答。

→ 刺激とチャンスの拡大。



モチベーション
向上
(やりがい)
に繋がり

資格継続希望者
77.8%
(約8割)

2017年
制度発足

腎臓病療養指導士の今後の展望と課題

2019年	2019年	2020年	京都での 展望・課題	2021年
<p>日本腎臓学会誌 2019;61(8):1160-1163 第5回腎臓セミナー・Nexus Japan プロシーディング</p> <p>JKAの活動 「腎臓病療養指導士」 杏林大学 要伸也先生 (医師)</p>	<p>第7回日本腎臓栄養代謝研究会学術集会</p> <p>腎臓病療養指導士 ・現状調査より考察する CKD重症化予防取り組みにおける課題</p> <p>虎の門病院 土井悦子先生 (管理栄養士)</p>	<p>第50回日本腎臓学会西部学術大会 シンポジウム</p> <p>地域におけるCKD対策への取り組みと 腎臓病療養指導士の役割</p> <p>八田内科医院 八田告先生 (医師)</p>		<p>第64回日本腎臓学会学術総会 ワークショップ</p> <p>腎臓病療養指導士の活動の実際</p> <p>京都桂病院 川手由香先生 (管理栄養士)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 資格取得者の継続的育成。 資格取得者の地域CKD対策への積極的参加。 CKDチーム医療の中核として活躍できる環境作りが重要。(地域・施設) 資格取得者の情報交換の仕組みや好事例の共有。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導士間の連携が取れていない。 どこの誰が指導士なのか？ 他の施設は何をやっている？ 環境整備が不十分。 自身と周囲のスタッフの療養指導スキル向上。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導士活躍を広報により仲間を増やす。 かかりつけ医との連携、継続的サポートの充実。 <p>CKD外来、教育入院の構築 正しいRRTの理解、腎不全 看護外来開設。 魅力ある栄養指導。 安心感のある薬剤師介入。 (地域かかりつけ薬局の普及)</p>		<ul style="list-style-type: none"> 資格を取得したが生かす機会が少なく、モチベーションの維持が難しい。 活動の場を広げるための仕組みが大切。

まとめ：腎臓病療養指導士介入の効果と検証

Photo by 荒木久美子 宇治平等院 藤棚

指導士の**私たちが**
資格を取得後、**私たち自身へ**どのような**効果**をもたらしたのか？

地域全体の活動

多くの仲間と共に活躍の場を作ることができ、
成長した資格者として実績を重ねて施設・地域に還元できる

腎臓病療養指導士活動の可能性を広げる最適の方法

謝辞

- ・ **京都腎臓病総合対策推進協議会**

神田千秋先生、家原典之先生、八田告先生、皆様
京都腎臓病患者協議会
岩井浩様

- ・ **京都透析食腎臓病食研究会**

澤村敦子先生、湯面百希奈先生、
望月貴子様、会員管理栄養士の皆様、
大和学園京都栄養医療専門学校関係者の皆様

- ・ **京都腎臓高血圧談話会およびCKDE-kyotoの皆様**

CKDE-kyoto研修会企画チーム
川手由香様、田中奈美恵様、井本千秋様、
小江奈美子様、藤井佐紀様、松下智侑様、太田翔一様

ご清聴ありがとうございました